

データサイエンス 実務者講座

本講座は、幅広く、社会人のデータサイエンス初心者の方にデジタルトランスフォーメーション（DX）を理解いただくためのリカレントセミナーとして4つのテーマを設定いたしました。

※テーマについては変更となる場合がございます

開催日	2021年8月26日、9月2日、9月9日、9月16日（全4回） （各回 木曜 18:00～20:00）
会場	ZOOM（一部、LMSによる演習があります）
受講者	50名程度
受講対象	<ul style="list-style-type: none"> 企業におけるデータサイエンス初心者 （エクセルは使ったことはあるが、統計的分析などはほとんど行ったことがない人） データサイエンスを使おうと検討している実務者
受講料	1万円（4回）※会員企業の方には招待枠がございます
講師	一般社団法人 デジタルトランスフォーメーション研究機構 神戸大学 数理・データサイエンスセンター

回数	日時	テーマ	
第1回	8月26日(木) 18:00-20:00	データサイエンス動向	<ul style="list-style-type: none"> データサイエンスのトレンド 情報の取扱いの留意事項
第2回	9月2日(木) 18:00-20:00	データの取扱い1 (Excelを活用)	<ul style="list-style-type: none"> データを読む データを説明する
第3回	9月9日(木) 18:00-20:00	データの取扱い2 (pythonを活用)	<ul style="list-style-type: none"> データを扱う 簡単なpython演習あり
第4回	9月16日(木) 18:00-20:00	データの可視化	<ul style="list-style-type: none"> データ分析から可視化 BIツールの活用

<申込方法>

以下のURL内のお申込みフォームより、必要事項をご入力いただき、お申込みください。

<https://www.kokuchpro.com/event/dxrecurrent/>

申込用QRコード



<お問い合わせ先>

一般社団法人
デジタルトランスフォーメーション研究機構
(RIDX)
TEL : 080-7724-2365
E-mail : office@ridx.jp

講座概要

インターネット・情報技術の進展により、ビッグデータやAIの活用が可能となり社会が大きく変化しています。
本講座は、神戸大学全学総合科目Ⅱ「データサイエンス基礎」で行われている講義内容をもとに、今後のデジタル社会において、基本的なリテラシーとなる数理・データサイエンス・AIの概念や手法を学び、社会人としてそれを活用する基礎を身につけることを目的としています。

第1回

「データサイエンスの動向（トレンド・情報の取扱い）」

[神戸大学大学院経済学研究科 羽森 茂之 教授]

[神戸学院大学経営学部 小川 賢 教授]

社会におけるデータサイエンス・AI利用や現場での活用および最新の動向についてリテラシーレベルの講義を行う。

(神戸大学 羽森教授)

データやAIを扱う上で社会や組織、他者との関わりにおける情報の取り扱いの留意事項（個人情報、データバイアスなど）について講義を行う。

(神戸学院大学 小川教授)

第2回

「データの取扱い1（Excelを活用）」

[神戸大学数理・データサイエンスセンター 光明 新 講師]

リテラシーとして身につけておきたい、データを読む・説明するための知識について講義を行う。データを読む・説明するためのツールはExcelを想定している。

第3回

「データの取扱い2（Pythonを活用）」

[神戸大学数理・データサイエンスセンター 渡邊りこ 特命助教]

AI・機械学習のデータの取り扱いについてリテラシーレベルでの講義を行う。Web上で解析可能なGoogle Colaboratoryを用いて、Pythonによる初歩的なデータ分析を行う。

第4回

「データの可視化（BIツールを活用）」

[株式会社eftax（RIDX会員）中井 友昭 代表取締役]

データ分析からBIツールなどを使った評価のための可視化について、Pythonの結果からBIツールへの連携まで、事例を交えながら、リテラシーレベルの講義を行う。